

令和 5 年度の債権管理の状況

令和 5 年度末の本市の未収金の状況を見ると、全市の未収金額は 1 2 4 億円余となり、前年度から 2 1 億円余減少し、全市的な債権管理の取組みを開始した平成 2 2 年度以降では最少額となる見込みである。

局別にみると、前年度から未収金額が最も大きく減少しているのは財政局であり、8 億円余の減少が見込まれている。これは、市税の現年課税分の徴収強化に加え、既存未収金の整理が進んだことが主な要因と考えられる。

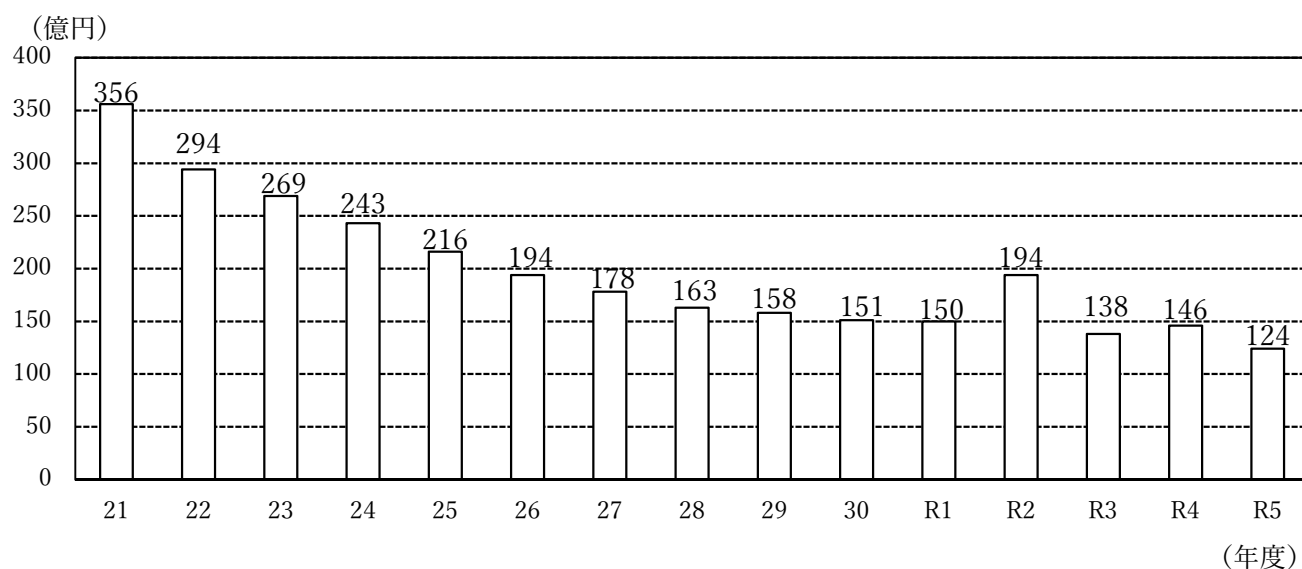
これに次いで、健康福祉局では未収金額が 3 億円余減少する見込みである。これは、国民健康保険料、介護保険料において、既存未収金の整理が進んだこと、災害援護資金貸付金において、適切な債権管理が進んだこと等が主な要因であると考えられる。

また、上下水道局及び経済局において、令和 4 年度に発生した臨時的な損害賠償に係る未収金額 1 0 億円余の整理も進み、全市の未収金額は大きく減少している。

一方で、個々の債権を見ると、令和 5 年度末の未収金額が令和 4 年度末から減少していない又は増加している債権の割合が、全債権の 6 割以上を占める状況となっている。

こうした状況を踏まえると、引き続き個々の債権における未収金額の圧縮や債権管理の適正化に向けた取組みの継続・改善が求められているところである。

< 参考 > 全市の未収金額の推移



令和5年度未収金状況（局別）

（単位：千円）

局 名	令和5年度末 未収金額（見込）①	令和4年度末 未収金額②	増減額 ①－②
総 務 局	13	0	13
財 政 局	2,934,892	3,763,740	△ 828,848
ス ポ ー ツ 市 民 局	12,208	12,776	△ 568
経 済 局	7,684	162,122	△ 154,438
観 光 文 化 交 流 局	140	1,117	△ 977
環 境 局	1,277	6,611	△ 5,334
健 康 福 祉 局	7,860,319	8,167,833	△ 307,514
子 ど も 青 少 年 局	840,417	823,727	16,690
住 宅 都 市 局	317,707	308,899	8,808
緑 政 土 木 局	16,822	18,785	△ 1,963
市 会 事 務 局	600	600	0
教 育 委 員 会	64,281	60,976	3,305
消 防 局	0	104	△ 104
上 下 水 道 局	277,035	1,157,538	△ 880,503
交 通 局	117,386	118,321	△ 935
合 計	12,450,780	14,603,148	△ 2,152,368

注1）各局の数値及び合計は、各年度に新たに未収金が発生した債権を含む。

注2）金額は四捨五入により表示しているため、各局の値を合計したものは、「合計」欄の値と一致しないことがある。